

大分県緩和ケア研究会 趣 意 書

現在の医療は治癒可能ながんには大きな効果を上げております。しかし、がんの発生率が増加しているため、がんで亡くなる方も増えています。また、がん以外の非がん(心不全、呼吸不全、老衰、認知症など)で亡くなる方も増えています。

このように生命を脅かす様々な疾患に対し、病気の早期から終末期まで、体の痛みや精神的苦痛への対応、患者さんへの告知やコミュニケーションの問題などについて広く勉強していく必要があります。そして命に係わる医療の問題を、医療従事者だけではなく、患者、家族、一般市民の方、宗教関係者も含めた幅広い方と共に考え、今後の望ましい緩和ケアを模索していきたいと考えています。

2000年11月、大分県で緩和ケアに関心がある有志が発起人、世話人となり、この緩和ケア研究会を設立しました。この会は医療従事者だけでなく、一般市民、宗教関係者等を含めた幅広い方とともに学ぶ研究会です。大分県での緩和ケアに対する関心の高まりを期待すると共に心温まる医療の実践を目指して発展させたいと思っています。

本会は会員の会費と寄付だけで運営されています。緩和ケアに関心をお持ちのさまざまな立場の方が参加されることをお待ちしております。

大分県緩和ケア研究会：世話人

	氏名	勤務先	役職
世 話 人	代表世話人 山岡 憲夫	やまおか在宅クリニック	院長
	赤嶺 晋治	やまおか在宅クリニック	副院長
	一万田 正彦	大分ゆふみ病院	院長
	伊東 威	けいわ緩和ケアクリニック	院長
	岩鶴 恵	ビハーラ大分	僧侶
	大野 栄治	大分市医師会立アルメイダ病院	緩和ケア内科部長
	小栗 洋平	天心堂へつぎ病院	緩和ケア科 病棟医長
	小野 隆宏	ハートクリニック	院長
	加藤真樹子	大分県厚生連鶴見病院	臨床心理士
	小出 良子	大分赤十字病院	がん性疼痛看護認定 看護師
	菅原真由美	大分県立病院	看護部副部長 がん看護専門看護師
	林 良彦		緩和ケア医
	会計監査兼任	村上 正典	ビハーラ大分
県南支部長兼任	長門 仁	長門記念病院	理事長
県北支部長兼任	福山 康朗	中津市立中津市民病院	がんセンター長